

消費者庁との取り組み

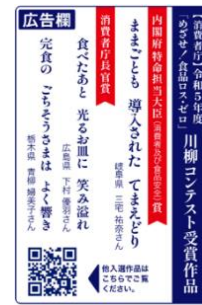
当社の「めざせ！食品ロス・ゼロ」川柳コンテストの受賞 作品を活用した食品ロス削減の普及啓発への協力と 日本乳業協会としての商習慣見直しへの取り組み

株式会社 明治（代表取締役社長：松田 克也）は、消費者庁の食品ロス削減に向けた取り組みの一つである「めざせ！食品ロス・ゼロ」川柳コンテストの受賞作品を活用した食品ロス削減の普及啓発に協力してまいります。10月から順次、当社の一部の商品パッケージに川柳コンテストの受賞作品の一部を掲載します。

また、7月29日に、内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策、消費者及び食品安全、地方創生、アイヌ施策）自見はなこ氏と、当社の代表取締役社長 松田克也にて、本取り組みを通じた連携内容などについて面談を実施しました。さらに、一般社団法人日本乳業協会会長として「牛乳等の食品ロス削減に向けた商習慣の見直しに関する意見交換も実施しました。



面談の様子



商品パッケージの掲載イメージ

■「めざせ！食品ロス・ゼロ」川柳コンテストを通じた食品ロス削減の普及啓発への協力

当社は、これまで食品ロス削減に向けて、賞味期限の延長・年月表示への変更、未利用商品のフードバンク団体への寄附などに取り組んでまいりました。今般、消費者庁が実施した「めざせ！食品ロス・ゼロ」川柳コンテストを活用した食品ロス削減の普及啓発活動において、商品パッケージを活用した積極的な情報発信を行うことで、食品ロス削減に向け最大限の協力を引き続き行います。本取り組みへの当社の協力は3回目となります。

■一般社団法人日本乳業協会としての商習慣見直しへの取り組み

協会においては、食品ロス削減に向け、2022年9月29日に発出された農林水産大臣メッセージ「期限内商品はすべて消費者へ」を受け、賞味期限の安全係数の見直しなどを進めてきました。2024年3月26日には、自見大臣、農林水産大臣に「牛乳等の食品ロス削減に向けた商習慣改善に関する要望書」を提出し、さらに協会から会員に向けての協力要請を行い、2024年7月1日より流通取引先に商習慣見直しのご協力の相談を始めました。

これらの取り組みを通じて、食品ロス削減に取り組むとともに、持続可能な社会の実現に向けて社会的問題の解決に貢献してまいります。